

※記入例
(様式第9)

第〇〇〇〇号
平成〇〇年〇月〇日

一般財団法人エンジニアリング協会
理事長 大下 元 殿

間接補助事業者 住所 東京都港区虎ノ門 〇-〇-〇
氏名又は名称 株式会社 〇〇化学
代表者名 代表取締役社長 〇〇 △△ 印

平成30年度高圧ガス設備の耐震補強支援事業補助金

状況報告書

高圧ガス設備の耐震補強支援事業補助金業務方法書第18条の規定に基づき、間接補助事業の状況について下記のとおり報告します。

記

1. 間接補助事業の遂行状況

工期の変更に伴う届け出

A) 変更の申請範囲
交付決定番号 : 第〇〇〇〇号

B) 変更の内容

	変更前	変更後
間接補助事業の 完了予定日	平成30年〇月XX日	平成31年〇月XX日

C) 遅延の理由
天候不順により、工事遅延が発生したため。

<添付書類>

・(工程見直し後) 工程表

2. 補助対象経費の区分別収支概要

現地工事費の増額となるが、その他経費より流用する見込み(但し流用額は、10%以内)